

くめろん通信

No. 12

令和6年9月6日発行



岸和田英語暗唱大会に出場!

8月28日(水)に岸和田英語暗唱大会が開催されました。久米田中学校からは2年生の2人、6組:古賀夢彩さん、4組:黒川美海さんが出場しました。夏休み中も池内先生と練習に励み、頑張っていました。多くの人の前に立って話すというだけでもとても緊張しますが、暗唱なので文章を覚えないといけない、さらにその内容が英語なので、とても大変です。出場した2人にとっては、素晴らしい経験になったと思います。下に、2人の写真とコメントを紹介したいと思います。

2年6組 古賀夢彩さん

英語暗唱大会に出場した古賀夢彩です!

まず第一の感想は、「緊張したし、怖かったけどやって良かったな。」ということです。英文とジェスチャーを覚えるのとか発音とかとりあえず色々あったけど、職員室の先生方や担任の先生・友だちからの応援だったり、一緒にここまで練習してくれた黒川さんの存在があったから、もっと頑張ろうと思えたり、全力を尽くそうと思えました。本番で一番良いスピーチができたなと思いました!

次は12日の泉南地区の大会に出場します。前よりもっと良い発表ができれば良いなと思います。ありがとうございました!!



2年4組 黒川美海さん

最初、暗唱大会に出ると決まってから本番に至るまでずっと頭から英語が離れなかったし、英語が苦手な私にこんなことができるかなとすごく不安だったけど、本番成長して良かったです!!

でも、本番前日の最後の練習でセリフとかも全てとんでしまい当日を迎えるのがすごく怖かったです。けど、先生に、「練習不足じゃないか。」と言われて、自分は一生懸命やっていたので悔しさと明日という焦りで泣きながらたくさん練習しました。大変だったけど、やるからにはやるという気持ちと全力でやってやるという気持ちが強くなりさらに燃えました。友だちと見守ってくれた家族のおかげで結果もついてきたし、何よりチャンスをくれた先生のおかげで自信ができました。すごく感謝しています。